

広島県西部保健所管内(大竹市・廿日市市)の インフルエンザの流行状況について

広島県西部保健所

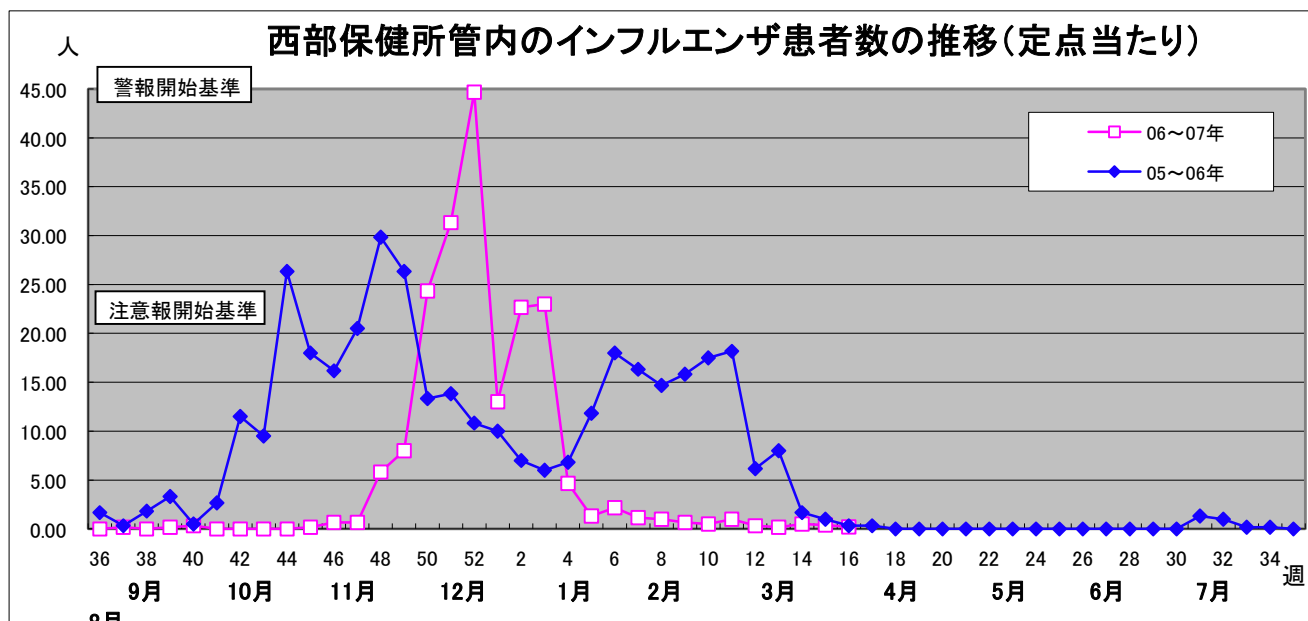
広島県西部保健所管内(大竹市・廿日市市)の定点医療機関等におけるインフルエンザ患者数等の状況は、次のとおりです。

(令和7年16週)

インフルエンザ定点医療機関において1週間に診断された患者数です。

(人)

期 間	西部保健所(大竹市・廿日市市)		広島県		全国	
	患者数	定点当たり	患者数	定点当たり	患者数	定点当たり
7年16週(4/14～4/20)	1	0.20	118	1.26	4,627	1.20
7年15週(4/7～4/13)	2	0.40	53	0.56	4,621	1.19
7年14週(3/31～4/6)	3	0.50	82	0.71	5,667	1.20
7年13週(3/24～3/30)	1	0.17	117	1.00	9,093	1.85



※ 感染症発生動向調査に基づいて作成したものです。

○ インフルエンザの感染経路

【飛沫感染】感染者の咳やくしゃみの「しぶき」を吸い込むなど

【接触感染】汚染されたドアノブや机などに手が触れ、その手で口、鼻などに触れるなど

○ 感染拡大防止のための注意点

《 流水と石けんでこまめに手洗いをしましょう。》

外から帰ってきた時など、こまめに流水と石けんで手洗いを励行しましょう。

《 咳エチケットを守りましょう。》

咳やくしゃみの症状がある方は、咳エチケットを守りましょう。

《 予防接種を受けましょう。》

流行前に予防接種を受けましょう。ウイルスが侵入してきても、予防接種をしていれ

☆ 症状などからインフルエンザが疑われる場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

☆ 厚生労働省が、「インフルエンザQ&A」を作成していますので、参考にしてください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/infuenza/